

★桑島地区の魅力

生活環境

病院が近くにたくさん存在。葬儀場も高齢者や家族の心のよりどころとなっている。
商業施設も充実、買い物に便利、交通の便良し、ボートレース場等娯楽施設もある。

歴史・文化

鳴門塩田の発祥地、秋祭りの餅投げ、桑島八幡神社

人とのつながり

隣近所や町内会が仲良し、地域の人に活気がある、牧師さんによるがん患者の心の支援活動、小学校の運動会には地域住民が参加、グラウンドゴルフが盛んに開催されている
…などなど

★座談会で出された意見

商業地であり公共施設や医療・福祉施設も充実。体育館やスポーツ施設もあり健康な暮らしができるところが桑島地区の強み。

一方で、昔からあった商店などが閉店し、地域のお店を介した人とのつながりが減ってきている。

地域で暮らす障がいのある住民に十分な情報（特に避難情報）



桑島地区の地域課題

大項目：地域コミュニティ「世代をつなぐ地域交流」

●現状と課題

桑島地区は自治振興会や婦人会、老人クラブや桑島子ども見守り隊など地域活動が活発で、町内会長さんも近隣住民をよく世話しており、人のつながりがいい地区であるといえます。しかし、こうした活動は年配の方が中心となっており、若い世代は地域活動より仕事や家庭を優先する傾向が強まっていることもあって参加が少なく、次世代への地域活動の引継ぎに課題があります。

<課題解決のために>

○地域で取り組むこと

スケジュール	取組事項	活動の目標
開始期	交流機会の創出	PTA活動と地域交流とのマッチングを図りましょう。 学校・PTA・社協による世代交流活動に向けた企画や目標を協議しましょう。 学校行事に地域の高齢者が関わる機会を増やしましょう
中間期	イベント	子どもたちの独居高齢世帯への訪問、子ども見守り隊など世代間で支える仕組みを作りましょう。 若い世代も楽しめる地域行事を実施しましょう。 地域の運動会の復活を検討・実施しましょう。
終了期	集いの場・機会の創出	空き家等を利用し、世代を超えて住民が集える場所や拠点をつくりましょう。 休日に子どもが地域で遊べる場所を確保しましょう。 マンション住民の自治会を立ち上げましょう。 若い世代を中心とした組織体制にかえていきましょう。

○地域の取組みを支援する市社協の重点施策（P. 37 参照）

I - ① - A・B・C	地域福祉コミュニティの活性化	III - ② - N	ふれあいの場・機会の創出と地域福祉啓発
I - ② - D・E	交流の場づくり、機会づくり		

大項目：家族・地域の変化「住民を支える小地域ネットワーク」

●現状と課題

若い世代の転出や少子化に伴って地域の人口が減少しており、高齢者のみの世帯が増加しています。こうした状況は今後も進むと予測され、単身もしくは高齢者のみの世帯で介護が必要となった時の生活に支障がでてくるのが懸念されます。一方でマンション等に入居してくる新たな住民と交流する機会が少ないので、転入してくる若い世代も参加したネットワークを構築し、地域住民同士が互いに支え合える地域にしていく必要があります。

<課題解決のために>

○地域で取り組むこと

スケジュール	取組事項	活動の目標
開始期	基盤づくり	民生委員を支える体制をつくりましょう。 自治会と行政、民生委員の連絡会を開催しましょう。 ひとりぐらし高齢者への声掛けを行いましょう。 世代を超えて集まる機会をつくり、地域の福祉活動を知ってもらいましょう。
中間期	情報発信力強化	地域活動を若い世代に情報発信してもらいましょう。 若い世代を講師として情報発信のための勉強会を開催しましょう。
終了期	ネットワーク構築	若い世代のネットワークと地域団体活動をリンクさせましょう。 民生委員が家庭に介入しやすいよう地域住民の意識改革を図りましょう。 地域住民がなんでも相談しやすい環境をつくりましょう。 地域の見守りネットワークを構築しましょう。

○地域の取組みを支援する市社協の重点施策 (P. 37 参照)

I - ① - A・B・C	地域福祉コミュニティの活性化	II - ① - I	社会福祉協議会の機能拡充と地域連携
I - ② - D	交流の場づくり、機会づくり	III - ① - K	地域福祉ネットワークの構築

大項目：防災・防犯「次世代につなぐ、防災コミュニティ」

●現状と課題

防災訓練等は活発に実施されていますが、災害発生時における障がい者や高齢者の避難場所への対応に課題があります。また若い世代の参加も少なく、災害への備えとして次世代の世話役を育成していく必要があります。

<課題解決のために>

○地域で取り組むこと

スケジュール	取組事項	活動の目標
開始期	情報共有	町内に防災委員を置き、近隣住民の災害時避難用連絡網を整備しましょう。 携帯電話やスマートフォンで災害情報が迅速に受け取れるよう、周知広報を行いましょう。
中間期	避難時ネットワークの構築	連絡網を活用した防災訓練を定期的実施しましょう。 防災委員連絡会を開催し、障がい者や高齢者の避難支援を充実させましょう。
終了期	次世代の人材育成	地域の若い世代を対象とした防災研修・講習会を実施しましょう。 地域住民に手話を覚えてもらうため、地域で手話の勉強会等を実施しましょう。

○地域の取組みを支援する市社協の重点施策 (P. 37 参照)

I - ① - A・C	地域福祉コミュニティの活性化
I - ② - D	交流の場づくり、機会づくり
III - ① - L・M	地域福祉ネットワークの構築

